

野沢南だより

令和5年度 第5号

Nozawaminami Dayori

11月



修学旅行特集号

11月14日（火）～17日（金）に2学年が三泊四日の修学旅行へ行きました。コロナ禍では中止になったり、日程を短縮して行っていた修学旅行ですが、今年は例年通りの修学旅行に行くことができました。

今年の修学旅行は、九州地方へ行きました。1日目は佐賀県、2日目は長崎県を訪れ、吉野ヶ里遺跡を散策したり、長崎平和公園や長崎原爆資料館で戦争について学びました。



3日目、4日目は、福岡県へ行きました。九十九島遊覧船に乗ったり、水族館、福岡タワーを見学しました。4日目には、太宰府天満宮を見学し、4日間の旅が無事終了しました。2学年の生徒たちは一回り成長した姿で学校に戻りました。

生徒たちの声

平和講話を聴いたり、原爆資料館などを見学して当時の戦争のことを知り、平和であることは当たり前じゃないし、幸せなことなんだと改めて感じました。

クラスの人とさらに仲良くなれたのでうれしかったです。もう一回修学旅行行かせてください！！

事前学習で見た映像や読んだ文章で原爆について知ることができたと思っていたけど資料館を見たり被爆した方のお話を聞いてさらに詳しく知ることができたと思います。また、個人的に映像を見たりするよりも原爆がどのようなものだったのかを明確に学ぶことができたように感じました。

長崎ならではの街並みや空気が長野よりも良かった気がした。長崎の町を見渡すといたるところにキリスト教関連のものがあって街を歩いているだけでも楽しかった。

思っていた以上に九州は楽しくて長野じゃなくて九州に住みたいと今でも思っています。